



チーム三村小

中央市立三村小学校
学校だより 第2号
令和6年5月30日
校長 雨宮 博之

【学校教育目標】『夢をもち 主体的に学ぶ子どもの育成』（「やる気」「やさしさ」「こん気」「げん気」を育む学校）

児童総会が行われました

5月23日(木)、3、4校時に児童総会が行われました。この日のために、児童会役員の皆さんは一生懸命準備をして



きました。今年度の三村小学校児童会のテーマは『きずな』に決定しました。このテーマには【学年関係なく、「みんな違ってみんないい」と認め合い、誰もが居心地よく過ごせる三村小学校にしたい】という願いが込められています。『きずな』を達成するための活動の柱は『あいさつ』『助け合い』『えがお』です。それらの柱の具体的な取り組みも提案されました。参加したどの児童も、三村小学校をもっといい学校にするためにたくさんの質問や意見を出し合い、活発な話し合いが行われました。

各委員会の委員長からも今年度の活動計画について提案されました。



初めて総会に参加する3年生も、4年生以上の上級生の姿を見ながら、意欲的に参加している姿が見られました。自分たちの手で自分たちの三村小学校をよりよいものにしていこうとする自治の力を発揮し、活気にあふれた活動を期待しています。

プール開始に向けて

6月3日(月)のプール開きに向けて、5、6年生がプール清掃を行いました。この日は天気も良く、

プール清掃にはもってこいの陽気でした。どの児童も一生懸命取り組んでいました。三村小学校のプールは、なかなか歴史のあるプールですが、ピカピカに磨き上げられて、児童の皆さんが入ってくれるのを待っているようでした。



保護者の皆様には、プールの授業のある時には、いつも以上に体調管理に気を付けていただき、きちんとした食事、十分な睡眠、丁寧な健康観察をお願いいたします。

ブックプレゼント

5月17日(金)1校時、1年生にブックプレゼントセレモニーが行われました。中央市では、子どもたちが本にふれ



あえるよう、さまざまな取り組みをしてくださっています。このブックプレゼントも小学校入学時と中学校卒業時に行われます。小学校での学習が始まったこの時期にいただける本は、子どもの学びたい気持ちを大きく膨らませてくれます。中学校卒業時にいただく本は、一生の友となり得ます。

当日は、中央市市長 望月智様をはじめ、図書館ボランティア「ひだまり」から、薬袋壽子様、土橋喜美江様にお越しいただきました。セレモニーの中で、児童代表に市長様から直接本を手渡ししていただきました。きっと、自分の生涯の中でも思い出深い本となることでしょう。

セレモニーの後、「ひだまり」のお二人が、各クラスで「カラスのパン屋さん」の読み聞かせをしてくだ



さいました。とても大きな本のページがめくられるたびに子どもたちの目がキラキラと輝いていました。横で聞いていた私たちも、思わずパンを食べたくなる

ような、楽しいお話しでした。市長様、「ひだまり」のみなさま、ありがとうございました。

芸術鑑賞教室

5月17日(金)、パーカッションアンサンブル「ドライブ」様をお迎えして、芸術鑑賞教室が行われました。「ドライブ」は演奏のCDを何枚も発表するなど、全国的に活躍しているグループです。演奏の

技術が一つ一つ紹介されるたびに子どもたちは感嘆の声を上げていました。演奏してくださったど



の曲も素晴らしく、また、子どもたちの興味を引き出してくれるもので、時間があっという間に過ぎてしまいました。小学生のうちから「本物」にふれることは大きな経験となります。これからたくさんの「本物」に出会ってほしいと思います。

廊下も楽しく



各学年、教室前の廊下も工夫を凝らした掲示がされています。6年生では、毎月の風物詩や伝統行事など

が掲示されています。日々、あわただしく過ぎていく昨今、季節の移り変わりを感じる余裕もなくなっているような気がします。子どもたちには先人たちが重ねてきた歴史や文化を感じ取ってほしいと願います。



3年生の前の廊下では、枝から落ちていたところを保護したアゲハチョウのさなぎが羽化しました。土、日あけの月曜日に見事に2羽大きな羽を広げていました。子どもたちはこういったところから様々なことを感じ、学んでいくのだと思いました。

校外学習

5月は多くの学年で校外学習を行いました。その一部を紹介します。

1年生 5月10日(金) 玉穂ふれあい広場



2年生 5月14日(火) 校区探検



3年生 5月22日(水) 玉穂地区巡り



子どもたちは、体験を通して多くのことを学んでいます。ご家庭でもお話を聞いて頂けると幸いです。